

2024-6-1  
No.1101 500円

# 思想運動

HOWS開講講座の高橋美香報告から	2~3面
ナクバ76周年——PFLPの声明	4面
政治時評—戦争推進法次々に成立	5面
豊里友行 宮森小軍機墜落事故65年	6面
福岡で4・28沖縄デモ行動集会・デモ	7面
尾澤裁判の控訴審はじまる	9面
「群馬の森」朝鮮人追悼集会	10面

警察官はイスラエルのジェノサイドに加担するな！  
5月1日、降りしきる雨の中、労組反戦行動実行委員会主催の「反戦メーデー・イスラエル大使館前行動」が行なわれた。マイクを握り警察に抗議するのは東部労組の須田光照書記長。



戦争法が次々と成立  
自民党の裏金づくりに端を発した「政治とカネ」の問題が連日マスメディア、国会で取り上げられるなか、岸田内閣の支持率は低迷を続け(20%前後で推移)、4月末に行なわれた衆参3補欠選挙では、立憲の候補が全勝するという結果まで出た。しかし、国会の動向を見ると、危機・劣勢にあるはずの自民党提出の戦争推進法がろくに審議もされず次々と通っていく非常に危険な事態が進行している。8兆円を超える軍事費を盛り込んだ24年度予算は3月28日成立、秘密保護の対象を経済、民間人にまで及び管理・統制を徹底する経済秘密保護法は5月10日成立、3自衛隊を二元的に指揮する「統合作戦司令部」創設を柱とする改定防衛省設置法は5月10日成立、次期戦間機の日英伊3国共同開発のための条約は5月14日衆院で承認、地方自治の

否定しつながら改定地方自治法案は5月28日、衆院総務委員会でも可決、戦時の食料確保対策を定める食料供給困難事態法案も衆議院で審議中等である(関連記事5面)。  
軍拡の背景に世界の構造変化  
こうした急速な戦争国家化の動きには、米国を中心とする帝国主義総体のきわめて強い意志・圧力が働いている。帝国内主義各国を「中国包囲」の一不安定化工作(カラー革命等)を行なってきた。人民収奪と侵略戦争による暴力的世界支配を打ち破ろうとする構造的・歴史的变化が生じている。急速に力を増大させた米帝国主義は、包囲戦略(日本を含む同盟国をこれまでになく強固にかつ強制的に組みこむ)を推し進めている。帝国内主義戦争の現代  
現在に至るまで、イスラエルはパレスチナに対する暴虐の限りを尽くしむじろを知らない。米国の後ろ盾、第二次世界大戦以前は英国のそのれ、そして追いつく日本を含む西側諸国の「支持」がイスラエル国家の存在を可能たらしめてきた。パレスチナ侵略とそれに伴うジェノサイドは、イスラエルを中東の橋頭堡とするに利益を有する帝国主義諸国が世界シオニズム機構との連合を結び組まれた。トランプ政権の攻撃にほかならない。  
英国と擬似解放運動としてのシオニズム運動の野合の始まりは1830年代に遡る。中東の利権をめぐる仏国と競合した英国は、シオニストの暴力的なパレスチナ入植・占領を軍隊をあげて支援すること引き換えに、英国資本の権益を守る「人間の盾」を得たのだ。1897年政治的シオニズムの創始より半世紀以上前のことである。英帝国主義はシオニストのファシストと結託し、「ユダヤ人問題」という少数民族問題を利用して、莫大な富をほしめとした侵略的野望を実現してきた。しかもこの英国の手法は「国家ごと」の「のっとり」は、19世紀初めよりアフリカに対する侵略で繰り返した手口の中東への応用である。「のっとり」国家

## 自国の戦争政策阻止の闘いを！

### 反戦メーデーでイスラエル大使館に抗議

5月1日午後1時半から、労組反戦行動実行委員会主催の「反戦メーデー・イスラエル大使館前行動」が取り組まれた。降りしきる雨のなか、大使館近くの歩道に多くの労働者・労働組合が結集した。全国一般・全労働者組合の庄子書記長が主催者挨拶を行ない、労働者階級が8時間労働制を要求して闘い、長時間労働の軛を断ち切ったメーデーの歴史の意義を確認し、今日イスラエルの暴虐と闘つパレスチナ人民、万国の労働者と連帯し闘おうと訴えた。  
イスラエル大使館前へ移動し始めると、麹町署警察官が道路を封鎖した。社民党の福島みずほ党首と大橋ゆづり議員

## 新興国の伸長を前に親米・グローバルな同盟強化にひた走る岸田政権

アがさまざまな場面で共同歩調をとり、西側帝国主義の支配を乗り越えようとする流れだ。そして流れの中心には中国がある。この大転換を向うとしても食い止め旧秩序に死守的な社会・経済秩序を各国に押しつけることも、数々の侵略戦争(湾岸戦争、ユーゴ空爆をはじめ、アフガン、イラク、リビアへの侵略、その戦・心理戦の力を駆使して、現在のウクライナ戦争までも一段と進んでいる。  
労働者が反戦闘争の先頭に  
西側帝国主義に対抗する諸潮流にも、さらに前提となる対立の基本的構造にも、階級関係に基礎を置く矛盾を含めて検討を要する問題と捉え方のつべきなのだ。【天山】

【米丸かざね】